



## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年8月5日

上場会社名 兼松エンジニアリング株式会社  
 コード番号 6402 URL <http://www.kanematsu-eng.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 琴一  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部門執行役員 (氏名) 林 久貴  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 088-845-5511

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,903	29.4	246	122.0	255	114.0	179	122.5
2019年3月期第1四半期	2,244	14.2	111	61.0	119	59.2	80	59.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	32.21	
2019年3月期第1四半期	14.47	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	9,535	5,216	54.7
2019年3月期	9,462	5,245	55.4

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 5,216百万円 2019年3月期 5,245百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		37.00	37.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		37.00	37.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当25円00銭  
 2020年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当25円00銭

### 3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,000	21.2	605	60.1	620	58.2	430	61.0	77.36
通期	10,600	0.1	858	0.6	880	1.1	605	0.0	108.84

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	5,564,000 株	2019年3月期	5,564,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2020年3月期1Q	5,245 株	2019年3月期	5,245 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	5,558,755 株	2019年3月期1Q	5,558,758 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 2
(3) 設備投資に関する説明 .....	P. 2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	P. 3
(1) 四半期貸借対照表 .....	P. 3
(2) 四半期損益計算書 .....	P. 5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	P. 6
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 6
3. その他 .....	P. 7
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	P. 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、米中の貿易摩擦を巡る不確実性の影響もあり、輸出や生産の弱さが続いているものの、個人消費は持ち直しており、また企業収益も高水準で底堅く推移しており、全体として緩やかな回復基調にありました。

かかる状況下、当第1四半期累計期間は、全国的なインフラ整備事業の進展を背景に、過去最高の期首受注残高をもってスタートしたことに加え、一部シャーシモデルチェンジに伴い、8月末が車両登録期限となる現行車の駆け込み需要や、短期間での納車を希望されるお客様向けの先行製作車の販売が引き続き好調であったため、前年同四半期比増収・増益の結果となりました。

業績(数値)につきましては、前第1四半期累計期間に比べ受注高は317百万円増の3,214百万円(前年同四半期比11.0%増)、売上高は659百万円増の2,903百万円(前年同四半期比29.4%増)となりました。損益につきましては、営業利益は135百万円増の246百万円(前年同四半期比122.0%増)、経常利益は136百万円増の255百万円(前年同四半期比114.0%増)、四半期純利益は98百万円増の179百万円(前年同四半期比122.5%増)を計上することとなりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末残高に比べ73百万円増加し、9,535百万円となりました。これは主に、売上債権の減少237百万円及び高知中央産業団地の敷地の一部を協力会社に売却したことに伴う土地の減少172百万円はありましたが、現金及び預金の増加370百万円及びたな卸資産の増加123百万円によるものであります。

負債は、前事業年度末残高に比べ102百万円増加し、4,318百万円となりました。これは主に、引当金の減少108百万円及び未払法人税等の減少103百万円はありましたが、仕入債務の増加237百万円及び預り金の増加69百万円によるものであります。

純資産は、前事業年度末残高に比べ29百万円減少し、5,216百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上179百万円はありましたが、剰余金の配当205百万円によるものであります。

## (3) 設備投資に関する説明

2019年5月14日の取締役会で、前事業年度において高知中央産業団地(高知市)に取得した工場等用地について、新工場建設を決議いたしました。新工場において、生産拠点の集約化による生産性の向上と南海トラフ地震対策を図ってまいります。詳細は次のとおりであります。

事業所名 (所在地)	設備の内容	投資予定額		資金 調達方法	着手 年月	完了予定 年月
		総額 (百万円)	既支払額 (百万円)			
高知中央産業団地工場(仮称) (高知県高知市)	生産設備	4,000	691	自己資金及び 金融機関借入	2019年 10月	2020年 11月

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 既支払額の内訳は、主として工場等用地の購入等であります。

3 完成後の生産能力については、現時点で精査中であるため、記載しておりません。

## (4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期第2四半期累計期間の業績予想を修正しております。

詳細は本日(2019年8月5日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,820,246	2,190,710
受取手形及び売掛金	2,760,633	2,523,081
商品及び製品	324,583	301,177
仕掛品	1,091,516	1,225,308
原材料及び貯蔵品	229,885	242,583
その他	21,581	33,596
貸倒引当金	△1,380	△1,261
流動資産合計	6,247,066	6,515,196
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	521,756	512,193
土地	2,129,615	1,957,569
その他（純額）	191,026	208,005
有形固定資産合計	2,842,398	2,677,768
無形固定資産	20,168	25,902
投資その他の資産		
繰延税金資産	213,040	179,281
その他	140,587	137,853
貸倒引当金	△1,105	△805
投資その他の資産合計	352,523	316,329
固定資産合計	3,215,089	3,020,001
資産合計	9,462,155	9,535,197

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,130,452	3,367,715
未払法人税等	159,087	55,658
賞与引当金	230,470	145,000
役員賞与引当金	46,200	2,367
製品保証引当金	53,000	62,000
その他	378,568	455,512
流動負債合計	3,997,779	4,088,253
固定負債		
退職給付引当金	208,910	220,590
その他	9,470	9,470
固定負債合計	218,380	230,060
負債合計	4,216,159	4,318,313
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	313,700	313,700
資本剰余金	356,021	356,021
利益剰余金	4,578,722	4,552,089
自己株式	△1,879	△1,879
株主資本合計	5,246,564	5,219,932
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△567	△3,047
評価・換算差額等合計	△567	△3,047
純資産合計	5,245,996	5,216,884
負債純資産合計	9,462,155	9,535,197

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	2,244,078	2,903,116
売上原価	1,772,102	2,240,421
売上総利益	471,975	662,694
販売費及び一般管理費	360,854	416,055
営業利益	111,121	246,639
営業外収益		
受取利息	36	33
受取賃貸料	4,372	4,634
未払配当金除斥益	2,521	3,001
その他	1,402	1,334
営業外収益合計	8,332	9,004
営業外費用		
為替差損	20	—
その他	1	5
営業外費用合計	22	5
経常利益	119,431	255,637
特別利益		
固定資産売却益	—	5,767
特別利益合計	—	5,767
特別損失		
固定資産売却損	48	—
固定資産除却損	0	148
特別損失合計	48	148
税引前四半期純利益	119,382	261,256
法人税、住民税及び事業税	826	48,433
法人税等調整額	38,101	33,781
法人税等合計	38,927	82,215
四半期純利益	80,455	179,041

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、環境整備機器関連事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であるため、セグメントごとに記載しておりません。

当第1四半期累計期間における生産実績、受注実績及び販売実績を製品の品目ごとに示すと、次のとおりであります。

## ① 生産実績

品目	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
強力吸引作業車	2,317,315	+45.2
高压洗浄車	458,401	△10.9
粉粒体吸引・圧送車	24,671	+54.2
部品売上	235,079	△0.6
その他	69,833	△38.6
合計	3,105,301	+25.4

(注) 1 生産高は、販売価格によるとともに、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車の生産等が主なものであります。

## ② 受注実績

品目	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
強力吸引作業車	2,028,393	+7.4	4,281,160	+18.5
高压洗浄車	513,205	+16.4	903,225	+9.7
粉粒体吸引・圧送車	83,470	+66.9	213,910	+43.1
部品売上	235,079	△0.6	—	—
その他	354,337	+26.6	406,172	△11.8
合計	3,214,485	+11.0	5,804,467	+15.0

(注) 1 受注高及び受注残高は、販売価格によるとともに、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車・中古車及び修理改造等の受注が主なものであります。

## ③ 販売実績

品目	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
強力吸引作業車	2,115,842	+34.8
高压洗浄車	423,660	+10.0
粉粒体吸引・圧送車	—	—
部品売上	235,079	△0.6
その他	128,534	+144.9
合計	2,903,116	+29.4

(注) 1 販売高には、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、上記品目に属さない製品、デモ車・中古車の販売及び修理改造等が主なものであります。